

JR東海労なごや

2012年5月16日 No. 903
JR東海労名古屋地方本部
発行者：山田哲也
編集者：堀部肇

異常だっ！ 東海労役員に対する異常添乗の実態

この異常さを異常と思わないのがJR東海の異常さだ

4/8日	5517F	尾張一宮～大垣
4/14日	5111F	大垣～柏原
4/15日	5512F	大垣～名古屋
4/28日	4227F	大垣～美濃赤坂
4/29日	3135F	名古屋～岐阜
4/30日	5312F	大垣～尾張一宮
5/5日	5343F	大垣～醒ヶ井
5/6日	3210F	柏原～大垣
5/11日	186F	岐阜～名古屋
5/13日	13M	名古屋～大垣

異常な添乗回数

4月から5月にかけて一部の東海労名古屋地本役員に異常な添乗がかけられています。

この間他の運輸区でも東海労組合員に異常な添乗がされてきています。

愛労委で会社の理不尽さを明らかにした報復か

添乗されているのはいずれも、愛労委で証人として証言している組合員です。この添乗は証言をする組合員に対してのいやがらせです。

過度の緊張を強いる添乗は安全を脅かす

会社は業務であり当たり前前の添乗と言っていますが、回数やこのタイミングを考えると業務に名を借りた労働組合攻撃です。乗務員に過度の緊張を強いる添乗の強化は安全上も問題です。

東海労名古屋地本は会社の不当な攻撃を許さず

「ボーナスカット愛労委」勝利に向け奮闘する！！